

KCN いっしょに応援！

ラグビーチーム 花園近鉄ライナーズ

2023 フランス大会 ラグビーワールドカップ

花園Lが戦ってきたリーグワン(公式戦)は終わりましたが、ラグビー熱はまだ続きます。今年4年に一度のラグビーワールドカップの年。出場経験のある選手の紹介をはじめ、9月の開幕に向けて盛り上げていきます！



1988年1月17生まれ
バブアニューギニア出身
身長 174cm
体重 82kg
ポジション スクラムハーフ
出身校 プリスベン・ボーイズ・カレッジ
好きな食べ物 えびの天ぷら
マイブーム 読書・散歩

ワールドカップ
出場歴
2011年・2015年・2019年大会
オーストラリア代表

近鉄漢
KINTETSU MAN
INTERVIEW

ウィル・ゲニア

実力以上の力が生まれる
だからワールドカップは面白いんです

Q. オーストラリア代表として3度のワールドカップに出場されていますね。
準優勝した2015年大会が印象に残っています。ニュージーランドとの決勝戦の当日、「自分は今日チャンピオンになるんだ」と思って朝目覚めたんです。しかし、勝てなかった。振り返ってみると、あの時のオールブラックス(ニュージーランド代表の愛称)は、史上最強のチームでした。ただ、ワラビーズ(オーストラリア代表の愛称)も決して劣っていないただけに、いまだに整理がつかない敗戦ですね。

Q. 9月に開幕するフランス大会の展望を教えてください。
ワラビーズには、優勝できる力があります。経験豊富な選手と勢いのある若手選手のバランスが良いですからね。ただ、ワールドカップの面白いところは、ダークホースと呼ばれる国、決して強

豪国とは言えないチームが思わぬ力を発揮する点です。ウルグアイやジョージア、もちろん日本にも上位進出のチャンスがあると思います。

Q. 日本代表への期待を聞かせてください。
2015年大会では強豪の南アフリカに勝ち、2019年大会ではベスト8にまでいった。年々チーム力は増していますし、同じコーチ陣のもとでの長期間にわたる強化が実を結びつつあります。そして、何より私たちが戦った「リーグワン」という国内リーグのレベルが、ものすごく上がりました。そこでしのぎを削った選手たちが集まる日本代表には、期待しかありません。

Q. KCNに加入している皆さんにメッセージをお願いします。
ラグビー選手にとって大切なことを一つ挙げる

とすれば、「マインドセット」です。常に向上したいという意識を一貫して高くもち、ハードワークを怠らない姿勢を維持し続けなければなりません。そうしなければ高いレベルの選手にはなれないのです。ワールドカップはそういった選手、チームが一堂に会する大会です。一緒に楽しみましょう！



9月にフランスで開幕 あなたにとって ワールドカップとは？

憧れであり、めざすべき場所です

共に戦った選手の活躍に期待大です

一度は体感したい最高の舞台です

ラグビー人にとっての夢の祭典です

うしくほ しん き
牛窪 心希選手

2019年の前回は、僕が当時プレーしていた釜石の街に見たことがないほど多くの人が訪れ、ラグビーが持つ力のすばらしさを体感。近年は力が拮抗してきているので、今大会は日本の活躍とともに、どの国が優勝するのか楽しみです。

うえ やま れい や
上山 黎哉選手

大いに盛り上がった前回は、予選グループを突破した日本の大躍進が印象的でした。今大会も予選を勝ち抜くことはもちろん、さらなる躍進が見られると信じています。マシレウ選手をはじめ、チームメイトの活躍にも注目ですね。

かた おか りょう けい
片岡 涼亮選手

オールブラックス(ニュージーランド代表)が2大会連続優勝を果たした2015年大会が、特に印象に残っています。今大会の見どころは、リーグワンで活躍している各国の代表選手が、どのようなプレーを見せるのか、とてもワクワクしています。

き むら とも や
木村 朋也選手

日本代表初のベスト8入りを決めた前回は、対スコットランド戦を現地で見ることができ、興奮しました。今大会は、日本だけではなく、前大会3位のオールブラックスや、力をつけてきた開催国フランスに注目すると面白いですよ。

花園L TOPICS
お気づきでしたか？

ラビナーくんのアレが新しくなりました！

花園LのSNS担当広報にして、このページを賑やかにしてくれている「ラビナーくん」の帽子が新しくなりました。新ロゴを身にまとったラビナーくんは、常に進化し続けるチームの「マインドセット」の象徴です！

J SPORTS

生中継 リボビタンDチャレンジカップ2023
ラグビーパシフィックネーションズシリーズ
日本 vs. フィジー
8月5日(土) 18:30~ J SPORTS 3

生中継 ラグビー テストマッチ2023
ニュージーランド vs. 南アフリカ
8月25日(金) 27:15~ J SPORTS 1

9月8日(金)開幕！
ラグビーワールドカップ
2023フランス大会
J SPORTSで全48試合生中継

花園Lメディカルトレーナー監修
手軽におうちストレッチ

カラダのお悩み解消術をレクチャー！今回は辛い人も多い「肩こり予防」です。モデル：竹田祐将選手

1. 肩甲骨を伸ばす

左右の手を30秒ずつ

2. 背中を鍛える

上下1セットを20回ほど

直立の姿勢から、両手をY字(135度が理想)にして、上げ下げしていくトレーニングです。

このトレーニングで背中にある僧帽筋を鍛えることで、肩こりの予防につながります。

3. 背骨を伸ばす

上下1セットを20回ほど

椅子にひじをついて胸椎(背骨)を伸ばす運動です。両腕の間に、顔を落としていくイメージです。

終わると肩の可動域が広がるような感覚があるはず。良い兆候です！

猫背になったままやっつては効果がないので、顔より肩が前に出ないように注意しましょう。